



## 1 学期人権学習「いじめ0 (ゼロ)プロジェクト」

1 学期の人権学習の全校的取組として「いじめ0 (ゼロ)プロジェクト」を7月に行いました。自分の日々の生活やその中の言動を振り返り、いじめにつながる「人をのけ者にする言葉」について意見を出し合ったり、「相手を受け入れる言葉」についてグループ討議したり、また、クラスでいじめをなくすために積極的につかっていきたい言葉やスローガンを考えたりしました。そして、7月20日(月)に校内一斉放送で、各クラスの代表者が取組を発表しました。<実際にクラスでいじめをなくすために積極的につかっていきたい言葉・スローガン>

1年1組:「おはよう、ばいばい、一緒に〇〇しよう」

1年2組:「ファイト! いいね! など、気持ちがプラスになる言葉」

1年3組:「男女関係なく仲良く協力し合うこと、メリハリをつけて生活すること、見て見ぬふりをせず注意し合うこと」

1年4組:「ありがとう、いいね、おはよう」

1年5組:「大丈夫? ありがとう! など、自分が言われてうれしい言葉」

1年6組:「ありがとう、その考えもあり! 大丈夫だよ、気にするな」

2年1組:「1つの笑顔からみんなの花に みんなの花から1つの思いやりに 一全全一」

2年2組:「絆を深めるために一緒にという声掛けを! ありがとう、ごめん、一緒に〇〇しよう」

2年3組:「以心伝心 ~相手のよさを認め合い、助け合う~」

2年4組:「**な**かまへの思いやりを大切に。**か**んがえて発言したり、行動したりする。**い**ごちの良いクラスに。~1人にせずに、みんなで寄り添って~」

2年5組:「辛くても一歩踏み出せば幸せに。~笑顔あり、笑いあり、マイナス発言をなくし、クラスみんなで協力して団結を深める~」

2年6組:「**M**みんなが作る **O**大きな輪の **E**ええクラス ~みんなが笑顔になれるような声掛けを気軽にしよう!~」

3年1組:「~責めない 許す 自分基準で考えない~ いいよ。来いよ! を積極的につかい、いじめをなくしてお互いに笑い合える学校にすること」

3年2組:「ありがとう、〇〇のおかげで助かったよ、いいね! すごいね! 大丈夫? 一緒に〇〇しよう!」

3年3組:「ちくちく言葉ではなく、ふわふわ言葉 偏見をなくし、相手の気持ちを受け入れ、みんながこのクラスでよかったと思えるクラスを作ること」

3年4組:「おはよう、ありがとう、ごめんなさい、それは違うよ、それはダメなこと、ドンマイ、ナイス!、一緒に話をしよう」

3年5組:「ありがとう、一緒にしよう、ナイス! すごい! ドンマイ! それいいやん! めっちゃええやん! 悪口を言っている人に注意をする時も優しい言葉で注意していきたい」



誰もが、いじめはダメ！差別はしてはならない！ということはわかっています。それでも、いじめや差別が実際に起こってしまうのはなぜでしょうか。それは、何がいじめになるのか、何が差別になるのかが十分にわかっていないからではないでしょうか。このことを真剣に考えなければなりませんね。私たちの日頃の生活の中で、自分を大切にすることはもちろんのこと、周りの人のことも大切に考え行動する、この「考動」をこれからもしっかりと意識して、いじめのない学校づくりを進めていきましょう。直近では、新型コロナウイルス感染症が再び流行しつつあります。その流行になぞらえて起こるようないじめや差別があってはなりません。自分と周りの人の命・人権を大切にす一人ひとりでいてください。

### < 3年生の部活動しめくくりの交流試合・交流会 >

7月上旬から下旬にかけて、3年生の部活動のしめくくりとなる交流試合・交流会が行われました。各部の3年生は、これまでに培った力や技だけでなく、いろいろな思いをぶつけたことでしょう。1・2年生のみなさんは、先輩の雄姿を自分の活動に重ね、そして、先輩が大切にしてきた思いをしっかり受け継いでいきましょう。

